|  |
| --- |
| ７０２６．輸入コンテナ引取予定情報  通知（ＩＤ通知）呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＳＳ１１ | 輸入コンテナ引取予定情報通知  （ＩＤ通知）呼出し |
| ＲＳＳ１２ | 輸入コンテナ引取予定情報選択  （ＩＤ通知）呼出し |

１．業務概要

「輸入コンテナ引取予定情報通知（ＩＤ通知）（ＲＳＳ０１）」業務に先立ち、入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けられているコンテナ番号の中で、ＲＳＳ０１業務を行う予定のコンテナ番号を呼び出す。

（１）「輸入コンテナ引取予定情報通知（ＩＤ通知）呼出し（ＲＳＳ１１）」業務の場合

入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けられているコンテナ番号及び当該コンテナ番号に対するＲＳＳ０１業務の実績を呼び出す。

（２）「輸入コンテナ引取予定情報選択（ＩＤ通知）呼出し（ＲＳＳ１２）」業務の場合

ＲＳＳ１１業務で出力したコンテナ番号からＲＳＳ０１業務を行う予定のコンテナ番号を選択する。

２．入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

ＲＳＳ１１業務の場合は、以下のチェックを行う。

①入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。

②輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

③入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」業務により登録された情報仕分親であること。

（４）コンテナ情報ＤＢチェック

ＲＳＳ１１業務の場合は、入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けされたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸入コンテナ引取予定ＩＤ通知呼出情報編集出力処理

ＲＳＳ１１業務の場合は、貨物情報ＤＢ、コンテナ情報ＤＢ及びＢ／Ｌ番号に関連付けされたコンテナ番号に対するコンテナ引取ＤＢより輸入コンテナ引取予定ＩＤ通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）輸入コンテナ引取予定情報選択ＩＤ通知呼出情報編集出力処理

ＲＳＳ１２業務の場合は、入力されたＢ／Ｌ番号及び選択されたコンテナ番号より輸入コンテナ引取予定情報選択ＩＤ通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（４）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入コンテナ引取予定ＩＤ通知呼出情報 | ＲＳＳ１１業務の場合 | 入力者 |
| 輸入コンテナ引取予定情報選択ＩＤ通知呼出情報 | ＲＳＳ１２業務の場合 | 入力者 |